

ここが聞きたい!! 4名が登壇

椎木町長の政治姿勢を問う

広 田 清 晴 議員

問 私は「町長の仕事は国の方をみて仕事をするのではなく町民の方をみて仕事をする事が大事である」との提言を旧大島町、合併後の周防大島町を通じ提言してきた。この点から町民の安全安心を守り、利益を守る立場から①上関原発建設に反対の立場を示すこと②T P P参加反対の立場を貫くこと。③消費税引き上げに反対するよう求める。

答 上関原発建設反対については平成23年6月16日の町議会決議1項目「安全性が確立していない上関原発は認められない」の思



いは同じ。

T P P交渉参加反対についても平成23年町議会で反対決議をしている。T P P参加は本町の基幹産業である農業・漁業ばかりでなく保険制度、医療制度など大きな影響を及ぼす。私としては「聖域なき関税撤廃」は反対する。

消費税増税については「増税部分は社会保障にあてる」となっている。

問 「増税部分は全部社会保障にあてるは3党合意で、できなくなっている事実。3%から5%へ引き上げて以降、国の税込全体では増えていない事実を知っているか。

答 知っている。

問 本町は景気回復が困難地域、消費税引き上げは料飲組合を含め地元業者が営業困難、廃業につながる。この点を指摘しておく。

津波対策と対応

平 野 和 生 議員

問 今だに住民の多くは、南海トラフ大地震による津波発生にそなえて、避難方法とか、避難道の確保とか、特に低地に住んでおられる住民からの声が多かったように思われる。町としては防災マニュアルを作成していると思うが、そういった住民の不安を払拭する為、どのように対応しているか。

答 平成24年8月29日に内閣府から南海トラフ地震による津波高の推計が発表されたが、それを基に、山口県に於て、詳細な被害想定が行われているので、その結果を待って地域



防災計画の見直しを含め、住民の皆様に周知をして行く。避難路の確保といった防災対策に資する赤線の舗装等について、各総合支所での対応の検討を現在行っている。

問 東日本大震災を経験した東北地方の役所関係者を招待して、本町で講演して頂いたかどうか？

答 平成25年1月27日（日曜日）午前10時より橘総合センターに於て、宮城県気仙沼市松岩公民館長齊藤文良氏をお招きして、防災講演会を開きます。貴重なお話しが聞けると思いますので、住民の皆様方の参加をお願いするところです。

